

非接触赤外線温度計

小中学校や施設入口の検温に使用されています

額から3cm-5cmで±0.2℃精度検温

DIKANG

Infrared Forehead Thermometer

HG01



Sec

Fast
speed



Data
memory



High-temp
warning



backlight



Forehead
measure



Physical
measurement

非接触（赤外線式）体温計 HG01 V1 使用方法

製品仕様書 (Products standard)	
Product name	DIKANG Medical infrared forehead thermometer
	
機種名	HG01 V1
本体カラー	白と紫
本体サイズ	150mm×38mm×97mm (length×width×height)
本体重量 (単4電池分を除く)	130g
個装箱サイズ	86mm×45mm×159mm
認証規格	FDA,CE,RoHS,FC,ISO13485
使用動作範囲	気温10°C~40°C; 湿度: 85%以下; 大気圧: 70kpa-106kpa
電圧	DC 3V(単四乾電池 2本)(充電電池不可)
計測温度範囲	体温測定モード時:32°C~42.9°C
検査精度	±0.2°C (35°C-42°C) , ±0.3°C (35 °C-42°C以外)
消費電流	450mw
測定距離	3cm-5cm
自動停止時間	15s

製品各部の名称

本製品は、赤外線温度センサー、センサーカバー、ディスプレイ電力供給回路、測定回路から構成されています。
温度検知方式は、赤外線センサーに露出表面温度を測定します。

各部名称

1. 赤外線感知器
2. LCDディスプレイ
3. 「▽」ボタン
4. 「△」ボタン
5. 「set」ボタン
6. 測定ボタン
7. バッテリーカバー



使用方法

体温計のオフ状態から測定ボタンを押すと、現在の設置測定モードが表示されます。

「set」ボタンを短時間押しと、押し度々に測定モード（「Body (体温測定)」と「Surface (表面温度)」）が切り替わりま

す。体温測定の際は、必ず「Body (体温測定)」モードにしてください。

体温計がスタンバイ状態のまま約 1.5 秒間操作が行われないと、自動でシャットダウンします。

スタンバイ状態で測定ボタンを押して測定をスタートします。

測定終了後を知らせる電子音が鳴った後、ディスプレイの測定温度が表示されます。 その間約 1 秒です。

ポイント

1. 体温測定が完了するまで測定面から体温計を動かさないでください。 2. 体温測定の際は、体温計を額の中央に向け、測定部に髪の毛が掛からないようにしてください。体温計と額の距離は、約 3～5 cm で測定してください。

設定と調節

1. 温度単位の設定：「set」ボタンを長押し（2 秒間）すると、ディスプレイ上に「F1」が表示されます。メニュー「△」で摂氏 (°C) の、「▽」ボタンで華氏 (°F) の設定になります。
2. アラーム音On/Off設定：「set」ボタンを長押し（2 秒間）し、F1メニューを開きます。再度「set」ボタンを押すと F2メニューが開きます。「△」でアラーム音がONに、「▽」でアラーム音をOffに設定できます。
3. アラーム温度補正：「set」ボタンを長押し（2 秒間）し、F1メニューを開きます。再度「set」ボタンを 2 回押しして F3メニューを開きます。「△」ボタンを押すとアラーム設定温度が0.1°C上昇します。同様に「▽」で0.1°C下降します。（設定可能な温度：38.0°C～37.0°C）
4. ビープ音オンオフ設定：「set」ボタンを長押し（2 秒間）し、F1メニューを開きます。再度「set」ボタンを 3 回押しして F4メニューを開きます。「△」でスクリーンライトをONに、「▽」でOffに設定できます。
スクリーンライトONの時、測定温度が38.0°C以上になると表示が赤色になります。

バッテリー交換 1. 単4 アルカリ電池 2 個を使用します。バッテリーカバーを開け、古い乾電池を取り出して下さい。 2. 新しい乾電池を取り付けてください。（正極 (+) と負極 (-) の位置に注意してください。）

ご注意

1. 長時間ご使用にならない場合は液漏れによる損傷を防ぐため、乾電池を取り外してください。爆発の危険がありますので、電池を絶対に火中に投じないでください。
2. 環境汚染を避けるため、使用済みの電池はお使いの地域が定める規則に従って廃棄してください。

販売店